

社会資本総合整備計画(第3回変更)

新川崎駅周辺地区市街地の活性化

平成 26 年 3 月 28 日

神奈川県川崎市

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成26年3月28日

計画の名称	新川崎駅周辺地区市街地の活性化		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	川崎市
計画の目標			

大目標：創造、活力、ゆとり、安心の融合を特色とする都市拠点の形成を図る。
 目標1：「ものづくり」と「創造のもり」を一層発展させるため、研究開発機能の集積を図り、併せて快適な事業環境を提供する。
 目標2：「緑を中心とした憩い」「防災」「研究開発と交流・学び」などの市民利用機能の強化を図る。
 目標3：新たな活動やライフスタイルの創出に寄与する都市基盤とし、居住環境の向上を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・新川崎駅の乗降客数を65,000人／日（H26）に増加
- ・新川崎駅等へ向かう歩行者の70%以上が歩行環境に満足

定量的指標の定義及び算定式

JR東日本が公表する新川崎駅1日平均乗車人員の2倍
 （新川崎駅周辺の基盤整備等による職住環境の向上度合いを新川崎駅乗降客数の増加で評価する。）

アンケート調査により新川崎駅等への歩行環境の満足度を把握
 （道路整備等の促進の効果を新川崎駅等への歩行環境の満足度により評価する。）

定量的指標の現況値及び目標値	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
JR東日本が公表する新川崎駅1日平均乗車人員の2倍 （新川崎駅周辺の基盤整備等による職住環境の向上度合いを新川崎駅乗降客数の増加で評価する。）	55,978人／日 (H20)	62,000人／日	65,000人／日	
アンケート調査により新川崎駅等への歩行環境の満足度を把握 （道路整備等の促進の効果を新川崎駅等への歩行環境の満足度により評価する。）	—	—	70%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	10,010百万円	A	8,350百万円（うち提案事業分 0円）	B	C	1,660百万円	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C)/(A+B+C)	16.6%
-------	---------------	-----------	---	----------------------	---	---	----------	----------------------------------	-------

交付対象事業

A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	市街地	一般	川崎市	直接	川崎市	新川崎地区都市再生整備計画事業	道路、交通広場、公園等	川崎市						3,372	別添1
1-A-2	市街地	一般	川崎市	間接	鹿島田駅西部地区再開発株式会社	鹿島田駅西部地区第一種市街地再開発事業	道路、交通広場、商業、住宅等 2.3ha	川崎市						4,978	
合計													8,350		

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	市街地	一般	川崎市	直接	川崎市	産学官共同研究施設整備	4,800㎡	川崎市						1,660	別添2
合計													1,660		

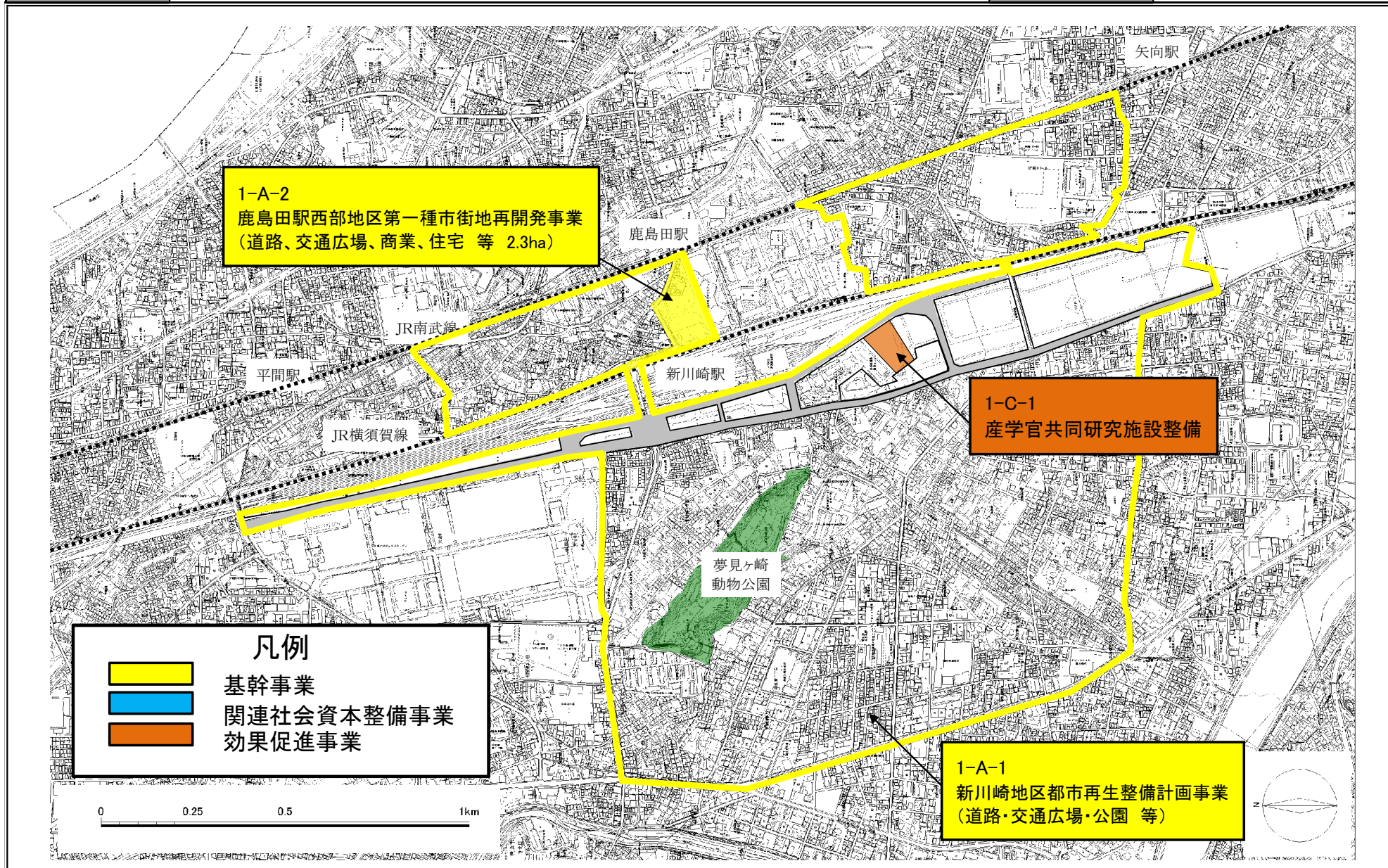
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
1-C-1	新川崎地区（A-1）の中央に高い将来性が期待できるナノ・マイクロテクノロジーを核とした産学官共同研究施設を整備し、周辺施設との連携・相乗効果を発揮することにより、さらなる新産業の創出を図る。													

その他関連する事業（地域自主戦略交付金）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
A'	市街地	一般	川崎市	直接	川崎市	新川崎地区都市再生整備計画事業	道路、交通広場	川崎市						83	地域自主

A'	83百万円	B'		C'		(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))	16.5%
----	-------	----	--	----	--	-------------------------------------	-------

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	新川崎駅周辺地区市街地の活性化		交付対象	川崎市
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)			



都市再生整備計画(第4回変更)

新川崎地区

神奈川県 川崎市

平成26年3月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>(市街地環境の改善)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路、交通広場等の都市基盤整備や民間開発の適切な誘導を継続し、地域生活拠点として魅力ある職住環境の実現を図る。 ・新たな歩行者専用道路の整備や民間開発における敷地内通路との連携により、既存跨線橋の歩行環境を補う。 ・回遊性や利便性の向上を図るため、都市基盤と連動した案内標識等の整備を行い、動線としての機能を強化する。 	<p>基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路・・・地区幹線道路2号、地区幹線道路3号、歩行者専用道路、鹿島田跨線橋(耐震補強)、交通広場、(仮称)鹿島田207号線 ○地域生活基盤施設・・・駐輪場、案内標識等設置、鹿島田跨線歩道橋(立体遊歩道)
<p>(交通結節機能の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新川崎駅周辺の交通環境の改善と駅利用者のアクセス性の向上を図るため、交通広場を整備するとともに、既存の鹿島田跨線橋を補完して、歩行者専用の跨線橋を新たに設置する。 ・新川崎駅周辺の自転車利用環境の強化を図るため新たな駐輪施設等を設置する。 	<p>基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路・・・交通広場 ○地域生活基盤施設・・・駐輪場、案内標識等設置、鹿島田跨線歩道橋(立体遊歩道)
<p>(地域資源等の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夢見ヶ崎動物公園等の地域資源を活かし、公共施設の更新などにより市民利用機能の強化を図る。 ・未利用地の活用などにより、産業の創出・育成を目指したものづくり・研究開発機能の集積を図るとともに、都市基盤整備等を推進し、より快適な事業環境を提供する。 	<p>基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路・・・地区幹線道路2号、地区幹線道路3号、歩行者専用道路、交通広場 ○地域生活基盤施設・・・駐輪場、案内標識等設置、鹿島田跨線歩道橋(立体遊歩道) ○公園・・・夢見ヶ崎動物公園、(仮称)鹿島田2丁目公園 ○高質空間形成施設・・・園路整備他
<p>その他</p> <p>新川崎地区地区計画に基づく民間開発の規制、誘導</p>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	3,455	交付限度額	1382	国費率	0.4
うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	3,372	うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	1348.8		
うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	83	うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	33.2		

(金額の単位は百万円)

基幹事業①社会資本整備総合交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始	終了	開始	終了					
道路		地区幹線道路	川崎市	直	L≒3510m, W=12~20m	H17	H26	H23	H26	106	106	106		106
道路	橋梁耐震補強	鹿島田跨線橋	川崎市	直	L≒205m, W=14m	H17	H26	H25	H26	274	274	274		274
道路		歩行者専用道路	川崎市	直	L≒470m, W=4~6m	H22	H22	H22	H22	29	29	29		29
道路		交通広場	川崎市	直	A≒5,000㎡	H17	H26	H23	H26	736	736	736		736
道路		(仮称)鹿島田207号線	川崎市	直	L≒180m, W=4m	H26	H26	H26	H26	18	18	18		18
公園		夢見ヶ崎動物公園	川崎市	直		H23	H25	H23	H23	15	15	15		15
公園		(仮称)鹿島田2丁目公園	川崎市	直	A≒2,000㎡	H26	H26	H26	H26	44	44	44		44
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道		-			-									
駐車場有効利用システム		-			-									
地域生活基盤施設	駐輪場、情報板	-	川崎市	直	-	H22	H25	H22	H26	219	219	219		219
地域生活基盤施設	立体遊歩道	-	川崎市	直	-	H17	H26	H22	H26	1,721	1,721	1,721		1,721
高質空間形成施設	園路整備他	-	川崎市	直	-	H23	H25	H23	H25	210	210	210		210
高次都市施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型 沿道等整備型 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										3,372	3,372	3,372	0	3,372

…A'

基幹事業②地域自主戦略交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始	終了	開始	終了					
道路		交通広場	川崎市	直	A≒5,000㎡	H17	H26	H24	H24	83	83	83		83
河川														
下水道		-			-									
合計										83	83	83	0	83

※交付期間内事業期間はH24以降を記載

※H24以降を記載

※H24以降を記載

…A'

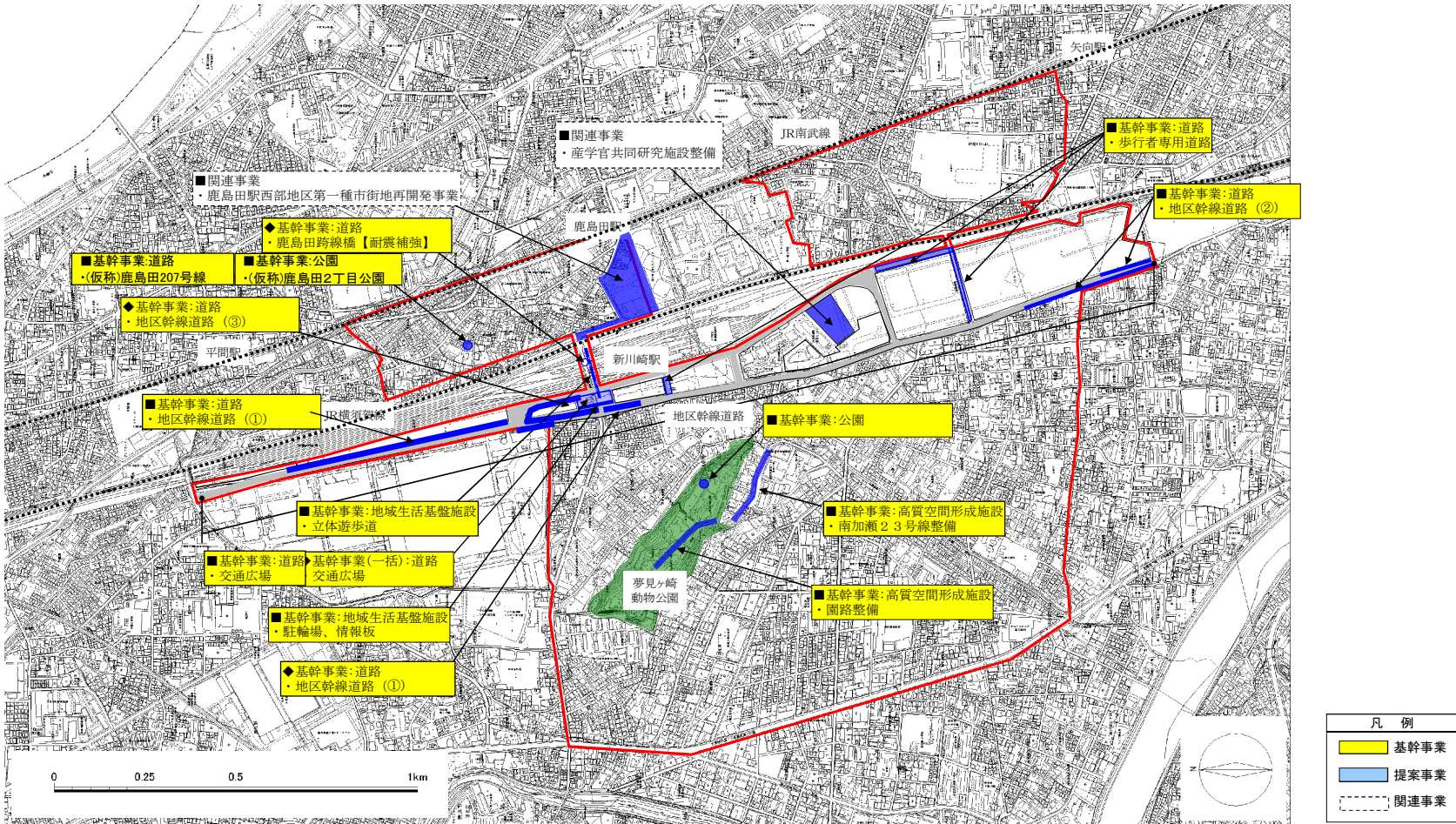
基幹事業 総計(①+②)

総計										3,455	3,455	3,455	0	3,455
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	-------	-------	---	-------

…A=A'+A'

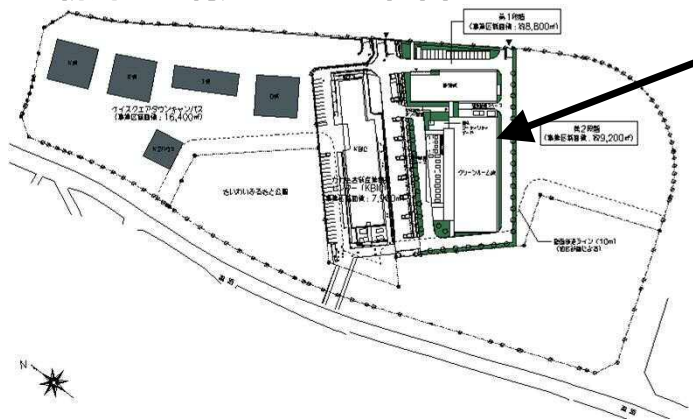
新川崎地区(神奈川県川崎市) 整備方針概要図

目標	創造、活力、ゆとり、安心の融合を特色とする都市拠点の形成を図る	代表的な指標	新川崎駅乗降客数 (人/日)	55,978 (H20年度) →	65,000 (H26年度)
			放置自転車率 (%)	6 (H21年度) →	3 (H26年度)
			歩行環境満足度 (%)	- (H21年度) →	70 (H26年度)



ナノ・マイクロ産学官共同研究施設整備計画

●新川崎・創造のもり配置図



産学官共同研究施設イメージ図



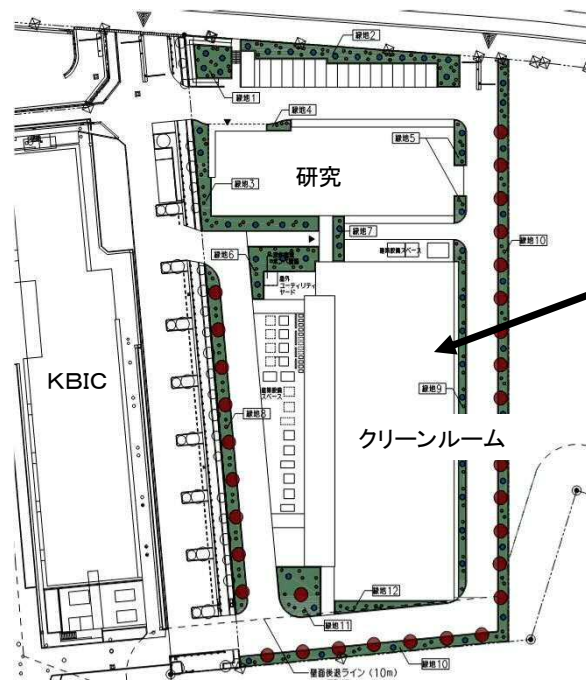
産学官共同研究施設

研究棟

クリーンルーム棟

KBIC

クリーンルーム内イメージ



【建築概要】

- 建築面積 3,550㎡
- 延床面積 4,830㎡
- 敷地面積 8,800㎡
- 構造・規模
 - ・ 研究棟：鉄筋コンクリート造 2階建て
 - ・ クリーンルーム棟：鉄筋鉄骨コンクリート造、一部鉄筋コンクリート造